

# HIYOSHI CAMPUS CALENDAR

OCTOBER 2006

2006.10.1. 発行 第101号

慶應義塾大学(日吉)HIYOSHI CAMPUS CALENDAR 編集部(日吉キャンパス事務センター運営サービス内)編集・発行

世界アーティストサミット関連プログラム

## クリスト&ジャンヌ=クロード講演会

クリストは、1958年に瓶や椅子などの日常的なものを「梱包」することから彼の芸術活動を始め、1961年からは妻のジャンヌ=クロードとともにクリスト&ジャンヌ=クロードの名前で活動を展開し、美術館や海岸を包み込んでゆきました。彼らは、作品実現までの社会的、政治的な交渉、経済的な問題、プロジェクトに関わった人々との交流などの全行程が自らの作品であるとみなしています。本講演では、初期の作品から最新作《ゲート、ニューヨーク市セントラルパーク、1979-2005》までの彼らの活動の軌跡、そして現在進行中のプロジェクト《オーヴァー・ザ・リバー、コロラド州、アーカンソー川のプロジェクト》を自らの言葉と豊富な映像によって紹介し、そして様々な問題を抱えている世界をこれからどのように「包み込む」のか討議する予定です。

### <クリスト&ジャンヌ=クロード講演会>

日 時： 10月30日(月) 17:00~19:30(開場16:30)

会 場： 日吉・第4校舎・J29番教室(入場無料・定員400名)

当日14:00から来往舎1F受付で整理券を配布します。(整理券がなくなり次第、配布終了)

### <関連企画>

特別プレ・レクチャー「芸術とは何か?クリスト&ジャンヌ=クロードの魅力」

講 師： 千住博(日本画家、京都造形芸術大学副学長)

日 時： 10月24日(火) 16:30~19:00(開場16:00)

会 場： 日吉・来往舎・イベントテラス(入場無料・定員150名・事前申込不要)

その他、ドキュメンタリービデオ上映会、ポスター展示を10月17日(火)~10月30日(月)の日程で行います。こちらの詳細は教養研究センターWebページ(<http://www.hc.keio.ac.jp/lib-arts/>)でご確認ください。

主 催： 慶應義塾大学 教養研究センター / 京都造形芸術大学 国際芸術研究センター

協 力： 慶應義塾大学アート・センター

問い合わせ： [lib-arts@ml.hc.keio.ac.jp](mailto:lib-arts@ml.hc.keio.ac.jp)

【日吉メディアセンター（図書館）】

展示「図書館の本を守ろう」

図書館の資料は慶應義塾の財産。資料の保存も図書館の大切な役割です。図書館の図書の中にはわざと壊されてしまったり、誤って汚されてしまったりするものがあります。今回はそれらの実例を展示し、図書館の利用マナーについて改めて考えてみたいと思います。同時に、カビや日焼けなど自然的な被害を受けた図書も展示し、その対策を紹介します。展示期間は11月中旬までの予定です。

「理科年表」「化学書資料館」Web版トライアルのお知らせ

科学データブックの定番、国立天文台編「理科年表」が会員制Webページ「理科年表プレミアム」を公開しました。大正14年の創刊から最新年度まで約80年間のデータを掲載しており、全ての表データをCSV形式でダウンロードできます。また、「化学書資料館」は日本化学会編集の「化学便覧」や「実験化学講座」をオンライン化したサイトで、総合検索および本文閲覧が可能です。これらのサイトをトライアル公開いたします。

好評の場合は正式導入を検討しますので、日吉メディアセンターレファレンス担当(hc-reference@lib.keio.ac.jp)まで、ご意見をお寄せください。

期 間： 9 / 2 5 ( 月 ) ~ 1 0 / 3 1 ( 火 )

アクセス先： 日吉メディアセンターWebページ(<http://www.hc.lib.keio.ac.jp/>)

夏季長期貸出図書の返却期限日「10月 2日(月)」

- \* 長期貸出図書の更新(延長)はできません。
- \* 他地区メディアセンターでも返却できます。
- \* 期限に遅れた場合は、1日1冊10円の延滞金がかかります。

至急、返却しましょう

【学生総合センター】

『ボランティア学ってなに!』からのお知らせ

「ノートテイク講座」受講生募集!

期 間： 火曜日コース 10月17日(火)~12月19日(火)<11月21日除く>  
金曜日コース 10月13日(金)~12月22日(金)<11月3・24日除く>

\* 全9回。両コースとも同一内容。基本コースを決め、出席できない場合は振替可。

時 間： 18:15~20:00

場 所： 日吉・第4校舎・J414番教室

講 師： 社会福祉法人 神奈川聴覚障害者総合福祉協会 要約筆記担当

内 容： 初心者を対象とした大学ノートテイク講座

(大学ノートテイク：講義の内容や周りの様子を文字で伝える筆記通訳のこと)

詳 細： <http://www.hc.keio.ac.jp/gakusou/noototeiku-kouza.htm>

問い合わせ： 学生総合センター窓口(TEL:045-566-1025、E-mail:k-volunteer@adst.keio.ac.jp)

H.A.P.P.企画

「Smile in Cambodia」

地雷障害者、エイズ、人身売買など、様々な問題が山積しているカンボジア。カンボジアの人々の「力強さ」を伝えるドキュメンタリー映画上映とパネルディスカッション、NGO団体の方の講演会を開催します。

日 時： 10月25日(水)・26日(木)18:00~20:00

場 所： 日吉・来往舎・シンポジウムスペース

問い合わせ： hy-happ@adst.keio.ac.jp

## 「自然と科学と人間」

期 間： 9月30日(土)～12月2日(土)全10回 毎週土曜日

時 間： 3時限(13:00～14:30)・4時限(14:45～16:15)

場 所： 日吉・第4校舎・J14番教室

申し込み： h-extension@adst.keio.ac.jp

学部・学年・学籍番号・氏名を明記の上、

受講したい講義の前日までに送信のこと (参加無料)

問い合わせ： 日吉キャンパス公開講座 事務局 TEL:045-563-3978

講義日		テーマ	講師	
9/30	3時限	開講式/訓蒙窮理図解と太陽と地球・・・	商学部教授	表 實
	4時限	「年々歳々花おなじからぬ」21世紀	名誉教授	西村 顕治
10/7	3時限	湯川・朝永生誕百年(1) 創造性と緻密さによるノーベル賞	名誉教授	小沼 通二
	4時限	湯川・朝永生誕百年(2) 「科学と社会」に対する取り組み		
10/14	3時限	もし生物進化の論が提唱されていなかったら(1)	階層生物学研究ラボ	団 まりな
	4時限	もし生物進化の論が提唱されていなかったら(2)		
10/21	3時限	宇宙の屋気楼 重力レンズ効果	商学部教授	表 實
	4時限	科学と"憐れみ"の心 ベルナル主義の陥穽	経済学部専任講師	林田 愛
10/28	3時限	パラドックスとその科学的意義	名誉教授	竹中 淑子
	4時限	地球を測る 仏大革命期の天文学者たち	商学部助教授	石原 あえか
11/4	3時限	「科学の夜空に舞い上がる吸血鬼 ヨーロッパ啓蒙時代の生んだ不可思議な論争について」	商学部専任講師	コミネッティ, フィリップ
	4時限	数学と文化と社会	商学部教授	渡部 睦夫
11/11	3時限	植物は光が好き?	法学部教授	小瀬村 誠治
	4時限	自然現象や生き物の動きを見る ゲーテ的自然学のススメ	文学部教授	増田 直衛
11/18	3時限	江戸時代の天文学	株式会社 五藤光学研究所	児玉 光義
	4時限	生物科学から見た「科学」の楽しみと「科学」に必要なこと	法学部教授	秋山 豊子
11/25	3時限	「環海異聞」とプラネタリウム	株式会社 五藤光学研究所	児玉 光義
	4時限	人間は自然? 哲学的人間学の視点	文学部教授	樽井 正義
12/2	3時限	雷 神話的人物から科学者へ	経済学部教授	小瀧 昭夫
	4時限	科学と疑似科学/開講式	法学部教授	下村 裕

## 【国際センター】

### 「2007年度留学のてびき・派遣交換留学募集要項」の配布

#### および秋期交換留学生の募集について

現在、「2007年度留学のてびき・派遣交換留学募集要項」を国際センターの窓口で配布中です。

なお、下記のとおり秋期交換留学生の募集を行います。詳細については、募集要項および国際センターホームページ ([http://www.ic.keio.ac.jp/keio\\_student/exchange/index.html](http://www.ic.keio.ac.jp/keio_student/exchange/index.html)) で確認してください。

募集期間： 10月10日(火)～10月13日(金)

### 2006年度ニューヨーク学院卒業生・帰国生研修の実施について

2007年4月に本学に入学予定のニューヨーク学院卒業生・帰国生を対象にした研修を、下記の期間実施します。

実施期間： 10月5日(木)～2007年1月31日(水)

実施場所： 日吉キャンパス

## 【外国語教育研究センター】

### 海外研修募集説明会

外国語教育研究センター主催の海外研修では、春季休業期間を利用し、海外の交流協定校に設置されている優れた語学研修プログラムに参加して語学力向上を図ります。短期間の異文化体験を通して国際性豊かな学生を育成し、将来的な長期留学への不安を解消することが目的です。この海外研修の募集説明会を実施します。応募にあたっての必須条件ではありませんが、全4プログラムについての概要や滞在方法等についての説明を行いますので、できるだけ参加してください。

日時： 10月18日(水) 18:20～19:45

場所： 日吉・第4校舎・J14番教室(事前申込不要)

### アカデミック・ライティング・コンテスト

先行研究やデータに基づいた客観的な論文を英語で書いてみませんか。外国語教育研究センターでは、塾生を対象に、英語小論文のコンテストを開催します。他地区の所属学生は郵便申込みも可能です。

なお、コンテスト準備イベントとして春学期に「英語小論文の書き方」ワークショップを開催しました。当日の様子を収録したビデオ(148分)が、外国語教育研究センター(日吉)の自習室で視聴可能です。

募集期間： 11月1日(水)～9日(木)

応募先： 日吉・第3校舎・外国語教育研究センター事務室

いずれも、詳細：<http://flang.keio.ac.jp/>

問い合わせ：[fcenter-sa@adst.keio.ac.jp](mailto:fcenter-sa@adst.keio.ac.jp)

## 三田 アート・センター

### 研究講演会

#### 「<わが最良の友>たる芸術家 バックミンスター・フラートとイサム・ノグチ」

講師： ショージ・サダオ Shoji Sadao

(建築家/イサム・ノグチ財団・庭園美術館(ニューヨーク)名誉顧問/財団法人イサム・ノグチ日本財団顧問)

日時： 11月14日(火) 18:00～19:30(17:30開場)

場所： 三田・東館6階・G-SEC Lab (入場無料・定員120名・事前申込不要)

詳細：<http://www.art-c.keio.ac.jp/>

問い合わせ：[art-c-noguchi@adst.keio.ac.jp](mailto:art-c-noguchi@adst.keio.ac.jp)

主催： 慶應義塾大学アート・センター

当日、15:00～17:30 南館屋上イサム・ノグチ作《無》と庭園・建築の見学が可能です。

(同じく入場無料・事前申込不要)

